

高等部第3学年 産業現場等における実習

9月9日（月）～9月20日（金）の期間、高等部第3学年の生徒が産業現場等における実習を行いました。前期2回目の実施となった今回、生徒それぞれが自分の進路決定のために頑張りました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。実習先は以下のとおりです。

市町村	企業名	仕事内容
十和田市	マルゼン工業株式会社東北工場	製造補助
	山崎パン（株）十和田工場	パン、和洋菓子の製造
	佐川急便十和田営業所	仕分け、運搬作業
三沢市	プライフーズ株式会社 細谷 プロセスセンター	ライン補助、サンテナ洗浄
七戸町	JAゆうき青森 天間林営農センター	漬物作業、にんにくの選別
	こだまショートステイ	介護補助、清掃、ベッドメイキング 等
市町村	福祉事業所名	仕事内容
十和田市	Omo..iぱれっと（B型）	にんにくこぼし、清掃作業
	就労継続支援 B 型事業所 ぷちぶろう	軽作業、シール貼り等
	誠幸園障害者自立支援センター（生活介護）	機能訓練、創作的活動、レクリエーション等
三沢市	社会福祉法人 楽晴会 パラアートみさわ（生活介護）	日常生活支援、機能訓練
野辺地町	ほっとワークはぴくる	シール貼り、電子部品並べ等
東北町	Arch Plus（B型）	電子部品組立、農作業
	障害者支援施設 上北療護園	日常生活支援

実習の様子



●自立訓練（生活訓練）とは・・・

障害をお持ちの方が自立した生活が送れるよう通所して「自分はこうなりたい」「こういう生活がしたい」という思いを実現するために練習していく場所、を自立訓練といいます。

でも『ふらっとベーす』では、「外に出て働くため」だけの支援ではなく、実際の生活に近い環境で、何度も立ち止まったり戻ったりしながら、それぞれのゴールに向かっていけるよう支援します。

●こんな時こそ、自立訓練へ！

- ・ゆくゆく自立したいけど何から始めたら良いかわからない
- ・自分の気持ちを話したい
- ・生活のリズムを作りたい
- ・服薬管理を一緒にやりたい
- ・一緒にご飯を食べたい
- ・まだすぐに働く自信がない
- ・働いたけど続かなかった

●活動内容は

♪自分の気持ちやこれからのことなどをお茶を飲みながらお話ししたり ♪調理や掃除、お金の使い方などを練習したり
 ♪書類や制度について一人ではわからないことを相談したり ♪働くための準備や就労事業所へ見学したり
 などなど、内容や時間帯は一人一人に合わせた完全オーダーメイドのプログラムです。体調やペースに合わせて利用時間や日程（例えば、週3日・1日1時間程度からの利用など）を決めることができますので安心してご利用してください。

〈例：Aさん場合〉

	月	火	水	木	金	土
9:00						
10:00		週4～5回 就労等に向けた準備をする		SST		行事参加
11:00	体調相談			昼食		
12:00	昼食		昼食			
13:00			創作活動			
14:00						
15:00						

〈例：Bさん場合〉

	月	火	水	木	金	土
9:00						
10:00			体調相談		おしゃべり	
11:00					昼食	
12:00		昼食				
13:00		おしゃべり		週3回ペース で生活リズムを作る		
14:00						
15:00						

●達成目標

- Step1 自宅から地域へと一歩出ることを目標にします。通所することで生活リズムができていきます。
- Step2 自分の言葉でモヤモヤを吐き出すことで、自分から助けを求める力、相談する力を身に付けます。
- Step3 基盤ができたら、あなたの次のステージを見つけます。

●利用できる曜日・時間

営業日：月曜日から金曜日と第1・3の土曜日
 （祝日は休みです）
 利用できる時間帯： 9:00～16:00
 利用期間：2年以内 送迎：あり

●利用までの流れ

- ①市町村役所へ相談。相談支援事業所を決めます。
- ②相談支援事業所と契約して見学日を決めます。
- ③自立訓練（生活訓練）事業所ふらっとベーすを見学します。
- ④相談支援事業所でサービス等利用計画案の作成をします。
- ⑤市町村へ申請書・計画案等の提出をします。
- ⑥サービスの支給決定（受給者証交付）です。
- ⑦ふらっとベーすと契約、利用開始です。

●料金（個々によって違いますのでお聞きください）

区分	世帯に収入状況	負担上限月額
生活保護	生活保護受給世帯	0円
低所得	市町村民税非課税世帯	0円
一般1	市町村民税課税世帯	9,300円
一般2	上記以外	37,200円

※出典元：当該事業所パンフレットより

